

## 前回部会での提案（施策事業）

地区名	主な意見
水前寺地区 ・ 出水地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 藻器堀川を介して地区のつながりを持たせたいが、護岸や道路が汚いので整備が必要。</li> <li>・ サイン整備や照明灯での演出、カラー舗装などで連続性を持たせたい。</li> <li>・ 漱石の句碑がいくつかあるので、漱石の道としてつなげるといい。</li> <li>・ 句碑や庭園などの歴史文化資源やホテルなどの自然がたくさんあるが、それぞれが点であり線としてつながっていない。（県立図書館マップの活用）</li> <li>・ 砂取橋から上江津まで、行きは徒歩、帰りはボートなど、一筆書きのコースがあるといい。</li> <li>・ 観光客だけでなく、地元の人にも知ってもらうことが大事。</li> <li>・ 情報発信が大事。</li> </ul>
上江津地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上江津の一番の魅力はきれいな水。江津湖の代名詞は上江津。</li> <li>・ ゾウさんプールをきれいにするなど、水をもっとアピールしたい。</li> <li>・ 一方では、マイクロプラスチックなどのゴミ問題が課題。</li> <li>・ アクセスが課題。八丁馬場から行けることを知らない人も多い。</li> <li>・ 健康器具の設置や園路の整備など、多世代の健康づくりの場所にすべき。</li> <li>・ 舟を使った環境学習や希少生物の観察、魚釣りイベントやゴミ拾いイベントなど、イベントがいくつもあるとアピールにもつながる。</li> <li>・ 上流と下流に沈下橋があると、水の流れを妨げずに周遊できる。</li> </ul>
下江津地区 ・ 庄口地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 江津湖と動植物園のつながりが必要。</li> <li>・ 南門付近の生垣の撤去やデッキの設置など、オープンスペースにして休憩できる場所にしたらいい。</li> <li>・ 南門近くに遊覧船乗り場を設置して回遊できるといい。</li> <li>・ 湖面からの生きもの観察やカヌー教室があると、新たな魅力につながる。</li> <li>・ 下江津地区の中ノ島を整備し、行けるようにするといい。</li> <li>・ 庄口地区は熊本の湧水のシンボルだが雑に扱われているので、歴史や水を紹介する看板が必要。</li> </ul>
広木地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 江津湖を知るきっかけとなるイベントがあるといい。</li> <li>・ 舟に乗って江津湖を回遊できるといい。</li> <li>・ カフェがほしい。浸水するので高床式にして、平常時は床下を休憩所にするといいのでは。</li> <li>・ 健軍商店街とつながりがあると、市電を使っでの回遊性も高まる。</li> <li>・ 駐車場が不足するので増設したほうがいい。</li> <li>・ ヨシ原を拡大し、保全ゾーンと利活用ゾーンのすみわけが必要。</li> </ul>